常磐毎日新聞

十月三十日夕刊

日刊　發行兼編輯人　川崎文治　印刷人　川崎文治

本社ト同番地（電話六三〇番）　常磐毎日印刷所

定價　一部金貳錢　一ケ月前金貳錢　郵稅五厘

廣告料　五號十二字詰一行五十錢

休刊日　日曜大祭日　祝日ノ翌日

福島縣石城郡平町長橋町三五　發行所　常磐毎日新聞社　電話六三〇番

伊東巳代治伯を大政友會總裁に

政界通人

常磐毎日新聞

◇……政界の惑星臼井哲夫氏を中心として政友會の岡崎邦輔氏本黨の松浦五兵衛氏の三角關係を以て伊東巳代治伯を政界に引ッ張り出さんとする運動が再燃して來た今度帝室制度審議會廢止と共に關係者の行賞を以て伊東伯の事業も一段落となつたので之を機會に伊東伯を引ッ張り出さんと臼井氏が數日來關係筋に活動を續けてゐるが、三角關係の企圖することは政本兩黨と合同せしめ大政友會總裁として伊東伯を迎へ田中、床次兩總裁を伊東總裁の下に二人の副總裁を置かんとするもので

◇……兩黨各部にも相當多數の共鳴者があるが唯現實の問題として田中、床次兩總裁が今から伊東伯の下に副總裁として甘んぜしめることは殆ど空想に近い企てであるが三角關係の人々が斯くも急速に之を實現せしめんとするは伊東伯を樞密院から引出して置けば今後の機運を導くに便利であらうとの方針を以て伊東伯を動かさんとしてゐるものゝやうである。又伊東伯の樞密院に於ける境遇は最近著しく其の蔭を薄くし顧問官としての中心外に置き去られた形で帝室制度審議會が廢止された後單に平顧問として樞府に履み留まるや否やは疑問で臼井氏等はこの點に深い注目を拂つて運動を進めてゐるのである

一册の代金で御希望通りな五册の雜誌が自由に讀める川崎巡回文庫

電話六三〇番（申込次第規則書進呈）

十月廿九日替映畫

帝キネ芦屋派特作　明石綠郎、松枝鶴子主演　大時代劇　左刃縱橫　情痴篇

松本泰輔、歌川八重子、杉村千枝子、瀨川銀潮主演　現代大悲劇　曳かるゝ人　全卷

帝キネ會社代表的最大雄篇　市川百々之助主演　大時代劇　劍難の豫告篇　一卷

高松プロダクション特作品　名優草間實主演　連續大時代劇　月朧ろ天明大難劍　後篇

マキノ關東社傑作　美男市川右太衛門（一人二役仕分）泉春子主演　恩讐奇談　討たるゝ兄弟　七卷

有聲座

冬物特價提供

ニコ〳〵　一、〇〇
ふとん皮　七〇
白新モス　七五
晒木綿　七五
正紺縞　五〇
白時兩面ネール　九〇
一丈物　八〇
一二

外に格安品豐富に取揃ひ候

三井吳服店

平町三丁目電話三十八番

美術表具

玉成堂

平町田町元平陽女學校跡

泌尿婦人科皮梅科

外科　阿部醫院

平町字新川町電話六一五番

横森博士の推奨せる

養命酒

其偉効眞に神の如く

定價……一圓五十錢、二圓

平町五丁目角　山野邊藥局

着荷新服冬

◇新らしい品新らしい型冬服が澤山揃へました

◇値段は昨年の二割乃至一割半安の下記の通りです

脊廣三ツ組

◇紺黑サージ	1・78圓ヨリ
同	2・67圓マデ
◇メルトン類	1・5圓位ヨリ
同	2・23圓マデ
◇スコッチ類	2・34圓位

詰襟上下組

◇紺黑サージ	1・1圓位ヨリ
同	2・0圓位マデ
◇メルトンラシヤ類	14・5圓位

其他種々冬物取揃へました

平貳　電話二〇三　服洋やなかや店

名入手拭特價提供

一、普通品一反ニ付九拾錢
一、上等品同壹圓五錢
一、並上品同九拾五錢
一、別等品十一本取壹圓拾錢
（現金値段）

御通知次第見本持參の上御伺ひ申します

吉田屋染工場

福島縣平町五丁目（電話五五八番）振替仙台五三二八番

形代なし（但し三十反以上）

本月廿日より二十七日迄（一週間）御名入手拭の特價染上げを致し升

福島縣平町

奥樣にゼヒ申上たい事があります

大和田酒店といふ勉強な店が出來ましたさいまし

御用の節は是非（大和田酒店）へ御用命下

品が好く値が安く配達は早く萬事に氣の利くこと請合致します

銘酒　清世界　洋酒　各種　味噌醬油　罐詰各種

大和田酒店

福島縣平町南町二〇番地　電話五五七番　振替東京七三〇八〇番

十月十日より診療開始

■内科　院長兼部長　醫學博士　菊地泰助　副部長　千葉醫學士　松野松治

■外科　皮膚泌尿科　部長醫學士　野田宏　顧問醫學博士　松永琢磨

■衛生試驗所（理化學的檢査）　主任醫學博士　菊地泰助　技師　和田宇市

■藥劑局　藥劑師　吉本孝平

病院主宰　賀澤忠治

▼産婦人科耳鼻咽喉科は追て開始

平町磐城　共濟病院　電話六四一番

診療時間午前九時より午後二時迄

▼急患は此限りにあらず

平町田町（雷話一一四番）

磐城病院

（內科小兒科）　院長　市原卯太郎

（外科泌尿科）　東北醫學士　市原陸郎

（婦人科皮梅科）　日本醫學士　日高忠男

事務所新築紀念

十坪乃至二十坪位ノ小住宅格安請負致シマス

外國材購入及ビ建築ニ關スル事柄ハ何ニヨラズ御遠慮ナク相談下サイ

平町田町五七（電話六二番）　丸山喜一郎

內科　小兒科　花柳病科（需應院入）

平町紺屋町　藤沼醫院　電話長五〇七番

平町紺屋町（縣社通り）

美味評判　イワキ食堂

オの部電話四六〇番

ミシン　現金月賦販賣

平町壹　ミシン會社支店

社員採用　ハガキ申込メ

外科

外科一般　耳鼻咽喉科　男女性病科　×光線科

赤心堂病院

田町　電話四七五番

平驛構内に大掛な給水設備

出來上がれば列車牽引

▽……機關車の取替不要

鐵道省では從來常磐線上下列車を全部平驛において機關車を取り替へ運轉をなしてゐたが取り替へに要する時間が相當手間取るので今回同驛上下二ケ所に給水設備（スタンドパイプ）を設置することに決し過般來本省から技術員來平し工事準備に取りかゝつてゐるがこれに要する工費は一萬五千圓の豫定でこれが竣工の曉は上野青森間その他の列車は全部始發驛から終着驛まで機關車を取り替へず遠距離運轉が出來るわけである

移動求職者が日に增し殖へる

冬準備を控へた平町職業紹介所の此の頃

そろ〳〵赤井嶽山の頂に白雪も見ゐるのも程近い樣になり、人々は冬をこす準備にとりかゝらうとして居る今日この頃渡り人夫や自由勞働者の困る季節となるがこれについて平職業紹介所を訪へば、所員は語る『もう秋になつたので平町地方よりの求職者は農繁期の爲め安外少いが季節の加減で北海道方面よりの移動求職者は日に十數名を數へる位である、而し是等の勞働者は何れも申し合せた如く勞働を厭へ工場雜役等のやり易い仕事を希望するものが多數で昨今不況の折柄生糸の暴落は大正四年以來下りに下り今では十貫目百五十圓にならんとして居る狀態で到底製糸工場等に於ては收容出來得ず又各工場從業員はこれから正月にかけては概して移動を欲しないこれは毎年の例で明かであるしそんなわけで工場雜役は先づ絶望である』云々

面倒になつた酌婦の許可

不德漢が居るので

娼妓の待遇改善實施以來縣下貸座敷業者中には經營困難に陷り廢業さいするものがあり、娼妓中には待遇改善をよいことに營業者泣かせの態度に出でるので樓主は目下娼妓のきげんとり乍ら營業を續けて居るといふ有樣でこんなことが長く續くと營業者はとても立つて行くことが出來なくなる、前記の如く貸座敷業者中にはぞく〳〵廢業するものが多くなつて來たので、遊廓に替はる可き營業が全盛になつて來た、最近料理店（元の飲食店）を開業するものか多くなり、それと同時に酌婦稼ぎをする女が多くなつた、これ等の酌婦は盛んに風紀を紊して居るので當局でも常に之が取締を嚴重にして居るが今後前記のやうに酌婦の全盛期が來たので酌婦の取締は一層嚴重にすると同時に不德な營業者は惡周旋業者と組んで婦女子を喰物にする者が多いので酌婦許可に際しては詳細に調査を行つて容易に認可せぬ方針である

貯金通帳や手形の變造專門の若者

入山の事務員に素つ破拔かる

二十八日午前十時頃石城郡內郷村大字白水入山炭礦川平事務所に若い男が二十圓の小爲替二枚を示し『俺は茨城縣丸枝炭礦から來たものだが使役契約を結ぶから此の小爲替を現金に引替へて貰ひたい』と賴んだので事務員が手に取つて調べて見ると改竄した形跡があるので直に請願巡査にその男を引渡し平署で訊問の結果當時住所不定茨城縣生れ中井肇（二七）と云ひ貯金通張の變造、僞造約束手形等を以て詐欺を常習としてゐたことと判明して二十九日送檢される

湯本上水道

妥協成る

湯本町入山炭坑では同郡好間村水利組合の大瀧江筋から一個五萬の水量を取入れ水道を敷設する計畫は組合八堰の中七堰まで同意したが最下流の下好間堰關係者が灌漑水に不足を來たすからと極力反對したゝめ行き惱み中であつたが結局妥協の運びとなり廿九日午後一時から好間村役場で組合關係者の協議會を開き取水料として會社から大瀧江筋に對し七百圓下好間堰に三百圓その他六堰に四百圓合計千四百圓を毎年支出するとの條件を示し協議を重ねた

國產博打合に佐瀨課長上京

東京商業會議所に於ては今回商工省、農林省、大藏省內務省其他關係當局の協贊を得て明年三月二十日より五月八日まで五十日間國產振興東京博覽會を上野不忍池畔に於て開催全國の優良國產品を陳列して生產振興並に愛用普及を圖り輸入の防遏輸出の振興に資することとなつたが之が準備に關し十一月八日午前十一時から東京商業會議所に於て各地博覽會關係主任者協議會を開き諸般の打合をする筈で本縣へも出席方申越で來たので縣よりは佐瀨農商課長、大塚屬出席する筈

平町人事

▲出生

△搖籃小路六　錦織清一郎氏長男久夫

▲婚姻

△白銀町一四山本清（二四）白銀町一四　高根澤ナツ（二二）

家庭欄

白靴の仕舞方

最早お寒くなりましたので白靴の必要もなくなりました、そこでよく仕舞ひませんと後のためでありません先づ靴の底までかわかしてブラシを持つて白い粉をおとします、それに白い水をぬり乾いてから紙に包みボール箱に入れて濕氣のない所へしまひます、もしこの時濕氣があるとかびが生えますから隨がつて斑ができます、女用の白皮靴も同上蔭でよくかわかし、水で洗つてはなりません、次にバウターをブラシでよくもみこんだ上紙に包んでしまひます。かうして來年になつてから用ふる時ホコリも一緒におちますすべて靴をしまふのには濕氣のないところへボール箱のやうなものに入れて仕舞ひます

隨筆　秋の橫顏

安藤生

モツトー　詩人のモツトーといふのも何となくおかしい氣もするがブロークは『理想的叙情詩人は極端に矛盾したさま〳〵の經驗を同じやうに再現し得る複雜な樂器であらねばならぬ』と云つてゐたさうです一寸味のある面白い言葉だと思つたので未だ記憶の底に書きとめて置きました。

矛盾の美　人生の要素は矛盾にある——と誰かが云つてゐたが、人生の矛盾の喜劇的美は、たゞ天才的の、最も鋭い感受性をもつた詩人に依つてのみ直截に表現されるものではないかしら。……驚嘆すべき幽妙な滑稽と愚しい生眞面目さ——アレクサンドル、グロークよんでふと感じました、悲壯と滑稽、優雅と租野、微笑と涙、神秘と現實など……凡人はこれを概念的にのみ

感じ得る　に過ぎないのではないでせうか、そしてわゝれ等の偉大なるチアリイ、チャップリンよいでくれ給へ、まあジンカクテルを一つ私の心には彼に對する憤りが屈辱がとけて妙な氣まづさと寂寥がしのびこんでゐた、私は快よく受けて一氣に乾盃した甘からい液体が殆ど味覺のなくなつた咽喉もとで沸騰し乍ら落ちこんだ胃は不意の

浸入物に　きゆつと緊縮した……新らしい醉ひがよみかへつて來た……末梢神經の享樂、噴火口上の亂舞、機械文明の砂漠のオアシス無恐怖と無信仰は近代人の生活原理だ、强烈な刺戟と感能陶醉……不安と動搖と絶望とは苦い歡樂の收穫だ。おゝこの無用なる生命を燒き盡せ……私の心のまわし舞臺は廻轉した、臆病な潔癖さと高踏的な自尊を吹きとばした、そして

歡樂者の　冷靜をもつて彼を見た瘦驅樽の如しといつた風の折れさうな華奢な体に派手な大島をぞろりと着流して遊治郎然とした厚味のフェルトをばたばたさせ乍らその豐富な話題と洗練された技巧と彼最も誇りとする天才的な女心歡破法をもつて、じり〳〵と迫る彼の態度はなか〳〵堂に入つたあざやかさだ……

坪野松所長表彰さる

永年勤續の爲め

福島刑務所平支所長坪野松爲三郎氏及び同所看守部長門馬駿一郎氏はこの程永年勤續の故を以て左記の通り江木刑務協會長より表彰された

賞狀

坪野松爲三郎

刑務に職を奉し皆勤十五年を超ゆ仍て銀盃一個を贈呈し其精勵を賞す

大正十五年十月三十一日

刑務協會總裁　江木翼

表彰狀

門馬駿一郎

刑務に從事すること二十五年を超へ其間恪勤精勵し功勞尠からず仍て紀念品を贈呈し之を表彰す

（紀念品置時計）

大正十五年十月三十一日

刑務協會總裁　江木翼

賞狀

門馬駿一郎

刑務に職を奉し皆勤十五年を超ゆ仍て銀盃一個を贈呈し其精勵を賞す

大正十五年十月三十一日

刑務協會總裁　江木翼